

₩ () ₩ () ₩ 2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2019年1月31日

上場会社名 株式会社 WOWOW

上場取引所

東

コード番号 4839

URL https://www.wowow.co.jp (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 田中 晃 (氏名) 尾上 純一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 IR経理局長

2019年2月14日

TEL 03-4330-8097

四半期報告書提出予定日 配当支払開始予定日

代表者

四半期決算補足説明資料作成の有無 有

四半期決算説明会開催の有無 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	自	営業利	—————————————————————————————————————	経常和	J益	親会社株主に 半期純:	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	61,378	1.2	6,764	28.0	7,315	26.2	5,006	27.1
2018年3月期第3四半期	60,635	3.7	9,396	6.1	9,912	13.6	6,870	13.6

(注)包括利益 2019年3月期第3四半期 4,916百万円 (33.0%) 2018年3月期第3四半期 7,341百万円 (13.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	185.48	
2018年3月期第3四半期	254.54	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	91,366	57,752	63.2
2018年3月期	87,083	54,994	63.2

2019年3月期第3四半期 57,752百万円 2018年3月期 54,994百万円 (参考)自己資本

2. 配当の状況

			年間配当金		
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2018年3月期		0.00		80.00	80.00
2019年3月期		0.00			
2019年3月期(予想)				80.00	80.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年 3月期の連結業績予想(2018年 4月 1日~2019年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

		売上i	高	営業和	川益	経常和	引益	親会社株主 当期純		1株当たり当期 純利益
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
L	通期	83,300	2.1	6,600	33.2	7,100	33.6	5,000	32.1	185.25

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数 期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期3Q	28,844,400 株	2018年3月期	28,844,400 株
2019年3月期3Q	1,853,318 株	2018年3月期	1,853,318 株
2019年3月期3Q	26,991,082 株	2018年3月期3Q	26,991,205 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大き〈異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)2ページ「経営成績に関する説明」及び4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算短信補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について)

当社は2019年1月31日(木)に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催いたします。当日使用する四半期決算説明資料は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報		2
(1) 経営成績に関する説明		2
(2) 財政状態に関する説明		2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する	る説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記		4
(1) 四半期連結貸借対照表		4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括	舌利益計算書	6
四半期連結損益計算書		
第3四半期連結累計期間		6
四半期連結包括利益計算書		
第3四半期連結累計期間		7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 …		8
(継続企業の前提に関する注記)		8
(株主資本の金額に著しい変動があった。	場合の注記)	8
(追加情報)		8
(セグメント情報等)		8
3. 補足情報		9
(1) 販売の状況		9
(2) 四半期個別業績情報 (参考)		9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移しているものの、海外の政治、経済動向に懸念が残るなど、先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境下、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、有料放送収入の増加や、テレマーケティング事業における外部売上の増加などにより、売上高は613億78百万円と前年同期に比べ7億43百万円 (1.2%)の増収となりました。営業利益は番組費が前年同期に比べ増加したことなどにより、67億64百万円と前年同期に比べ26億32百万円 (\triangle 28.0%)の減益、経常利益は73億15百万円と前年同期に比べ25億96百万円 (\triangle 26.2%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は50億6百万円と前年同期に比べ18億63百万円 (\triangle 27.1%)の減益となりました。

各セグメントの状況は次のとおりです。

<放送>

有料放送収入が増加したことなどにより、売上高は581億76百万円と前年同期に比べ4億77百万円 (0.8%) の増収、セグメント利益は番組費が前年同期に比べ増加したことなどにより、64億83百万円と前年同期に比べ28億20百万円 $(\Delta 30.3\%)$ の減益となりました。

また、当第3四半期連結累計期間の加入状況は次表のとおりとなりました。

(単位:件)

	第34期第3四半期	第35期第3四半期	対前年同期差	対前年同期増減率
新規加入件数	419, 203	489, 212	70, 009	16. 7%
解約件数	384, 365	464, 516	80, 151	20.9%
正味加入件数	34, 838	24, 696	△10, 142	△29. 1%
累計正味加入件数	2, 858, 023	2, 901, 098	43, 075	1.5%
内) 複数契約(注)1	419, 240	416, 644	△2, 596	△0.6%
内) 宿泊施設契約(注)2	59, 292	62, 652	3, 360	5. 7%

- (注)1. 同一契約者による2契約目と3契約目については、月額2,300円(税抜)の視聴料金を900円(税抜)に割引しており、当該割引の対象となる契約を「複数契約」と呼称しております。
 - 2. 宿泊施設の客室で視聴するための宿泊施設事業者との契約については、視聴料金を個別に定めており、当該契約を「宿泊施設契約」と呼称しております。

<テレマーケティング>

既存外部顧客からのテレマーケティング業務の受注などの増加による外部売上の増加や、セグメント間の内部売上の増加により、売上高は64億72百万円と前年同期に比べ9億44百万円(17.1%)の増収、セグメント利益は2億81百万円と前年同期に比べ1億37百万円(95.6%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は913億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ42億83百万円の増加となりました。主な要因は、流動資産で有価証券が減少しましたが、流動資産で現金及び預金、番組勘定が増加したことによるものです。

(負債)

負債は336億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億26百万円の増加となりました。主な要因は、流動負債で未払法人税等が減少しましたが、流動負債で買掛金が増加したことによるものです。

(純資産)

純資産は577億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億57百万円の増加となりました。主な要因は、親会 社株主に帰属する四半期純利益の計上及び剰余金の配当によるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末と変わらず、63.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年5月15日に公表した連結業績予想の修正は行っておりません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業 績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要 因には、当第3四半期連結会計期間末において以下の事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに 限定されるものではありません。

- ① 加入者獲得・維持に関わるリスク
- ② 加入代理店等に関わるリスク
- ③ BS (放送衛星) 利用に関わるリスク
- ④ 当社の地上設備に関するリスク
- ⑤ B-САSカードのセキュリティーに関わるリスク
- ⑥ コンテンツに関わるリスク
- ⑦ 映画製作・配給投資に関わるリスク
- ⑧ 著作権などの知的所有権に関わるリスク
- ⑨ 放送関連法制度に関わるリスク
- ⑩ 加入者の個人情報保護に関わるリスク
- ① 為替レートの変動に関するリスク

各リスク項目の詳細につきましては、2018年3月期決算短信(2018年5月15日提出)添付資料4ページの「1. 経営成績・財政状態に関する分析 (4) 事業等のリスク」をご覧下さい。当社決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ウェブサイト(IR資料室))

https://corporate.wowow.co.jp

(東京証券取引所ウェブサイト(上場会社情報検索ページ))

https://www.jpx.co.jp/listing/co-search/index.html

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:白万円)
	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13, 371	24, 511
売掛金	5, 787	5, 342
有価証券	12,000	_
商品及び製品	36	96
番組勘定	23, 173	28, 969
仕掛品	12	12
貯蔵品	31	46
その他	2, 525	2, 453
貸倒引当金	△175	△142
流動資産合計	56, 761	61, 290
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1, 892	4, 665
機械及び装置(純額)	2, 706	2, 184
工具、器具及び備品(純額)	644	696
建設仮勘定	1,870	1
その他(純額)	67	50
有形固定資産合計	7, 180	7, 599
無形固定資産		
借地権	5, 011	5, 011
のれん	741	690
その他	4, 174	4,003
無形固定資産合計	9, 927	9, 705
投資その他の資産		
投資有価証券	10, 385	9, 948
繰延税金資産	1, 859	1,805
その他	1, 056	1,044
貸倒引当金	△87	$\triangle 27$
投資その他の資産合計	13, 213	12,770
固定資産合計	30, 321	30, 076
資産合計	87, 083	91, 366
21-07		21, 333

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	20, 465	24, 633
未払法人税等	2, 126	550
賞与引当金	123	65
その他	6, 515	5, 425
流動負債合計	29, 231	30, 674
固定負債		
退職給付に係る負債	1, 788	2, 228
その他	1,068	712
固定負債合計	2, 857	2, 940
負債合計	32, 088	33, 614
純資産の部		
株主資本		
資本金	5, 000	5, 000
資本剰余金	2, 738	2, 738
利益剰余金	49, 741	52, 588
自己株式	△3, 081	△3, 081
株主資本合計	54, 398	57, 245
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	816	457
繰延ヘッジ損益	△219	49
その他の包括利益累計額合計	596	506
純資産合計	54, 994	57, 752
負債純資産合計	87, 083	91, 366

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

		(単位・日ガロ)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	60, 635	61, 378
売上原価	31, 806	35, 724
売上総利益	28, 828	25, 653
販売費及び一般管理費	19, 431	18, 889
営業利益	9, 396	6, 764
営業外収益		
受取利息	10	17
為替差益	135	399
持分法による投資利益	310	57
その他		77
営業外収益合計	516	552
営業外費用		
その他	0	1
営業外費用合計	0	1
経常利益	9, 912	7, 315
特別利益		
固定資産売却益	2	_
特別利益合計	2	_
特別損失		
固定資産除却損	31	47
ゴルフ会員権評価損	<u> </u>	7
特別損失合計	31	54
税金等調整前四半期純利益	9,883	7, 261
法人税、住民税及び事業税	2, 951	2, 268
法人税等調整額	62	△13
法人税等合計	3, 013	2, 255
四半期純利益	6, 870	5, 006
親会社株主に帰属する四半期純利益	6, 870	5, 006

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	6, 870	5, 006
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	365	△359
繰延ヘッジ損益	81	197
持分法適用会社に対する持分相当額	24	71
その他の包括利益合計	471	△89
四半期包括利益	7, 341	4, 916
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7, 341	4, 916

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(退職給付債務の計算方法の変更)

当社は、退職給付債務の計算方法について、従来まで期末自己都合要支給額を退職給付債務とする簡便法によっておりましたが、対象従業員数が300人を超えたため、第1四半期連結会計期間より原則的な方法に変更しております。この結果、従来の方法によった場合と比べ当第3四半期連結会計期間末における退職給付に係る負債が3億57百万円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は3億57百万円減少しております。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

		報告セグメント	Tim this store	四半期連結損		
	放送	テレマーケテ ィング	計	調整額	益計算書計上 額(注)	
売上高						
外部顧客への売上高	58, 157	3, 221	61, 378	_	61, 378	
セグメント間の内部売上高又は振替高	18	3, 251	3, 269	△3, 269	_	
計	58, 176	6, 472	64, 648	△3, 269	61, 378	
セグメント利益	6, 483	281	6, 764	_	6, 764	

- (注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。
 - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 - (1) 固定資産に係る重要な減損損失 該当事項はありません。
 - (2) のれんの金額の重要な変動 該当事項はありません。
 - (3) 重要な負ののれん発生益 該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 販売の状況

当第3四半期連結累計期間における売上高実績をセグメントごとに示すと、次のとおりです。

セグメントの名称	売上高(百万円)	対前年同四半期増減率(%)		
放送	58, 157	0.8		
テレマーケティング	3, 221	9. 5		
슴計	61, 378	1.2		

- (注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。
 - 2. セグメント間の取引については相殺消去しております。
 - 3. 放送セグメントには有料放送収入52,929百万円を含んでおります。

(2) 四半期個別業績情報(参考)

① 個別経営成績(累計)・個別財政状態

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	54, 167	1. 1	6, 343	△29.8	7, 025	△25. 2	4, 867	△24. 9
2018年3月期第3四半期	53, 590	△1.1	9, 039	3. 5	9, 397	9.3	6, 486	9. 4

	総資産	純資産		
	百万円	百万円		
2019年3月期第3四半期	83, 087	51, 346		
2018年3月期	78, 753	48, 800		

(注) 個別経営成績(累計)・個別財政状態の数値は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

② 2019年3月期の個別業績予想

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	売上高経常利益		益	当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2019年3月期	73, 000	1. 1	6, 500	∆36 . 3	4,600	△34. 5	170. 43	

(注) 当四半期における業績予想の修正はありません。